

出力情報名(出力情報コード)			搭載完了登録（便単位）呼出し結果情報（A A T O 6 9）															
項番	欄	項目名	属性	桁	繰 1	繰 2	条件										コード	
1		出力共通項目	an	398			M											
2		搭載便名 1	an	6			M											
3		搭載便名 2	an	5			M											
4		出発年月日	n	8			M											
5		合計AWB件数	n	4			C											
6		合計AWB個数	n	7			C											
7		合計AWB重量	n	8			C											
8		合計ULD件数	n	3			C											
9		強制入力表示	an	1			C											
10	20	処理識別	an	1			C											
11	*	AWB番号	an	20			C											
12	*	貨物識別	an	1			C											
13	*	個数	n	6			M											
14	*	搭載個数	n	6			C											
15	*	重量	n	8			C											
16	*	搭載重量	n	8			C											
17	*	仕向地	an	3			M										IATA空港コード 及び IATA都市コード	
18	*	特殊貨物記号	an	3			C										SPC（特殊貨物）コード	
19	*	取卸地	an	3			M										IATA空港コード 及び IATA都市コード	

出力条件／形式
メールサブジェクトに、以下の項目を出力 ・搭載便名 12桁 ・抽出対象先頭欄のAWB番号 20桁
フライト・ナンバー部が3桁で入力された場合は、4桁に変換し出力
以下の形式で出力 D D M M M
(1) 入力された搭載便名により輸出便情報DBに登録されている搭載完了年月日 (2) 輸出便情報DBに未登録の場合は、システム年月日 を出力
入力された搭載便名により輸出便情報DBに登録されている搭載完了済のAWB件数を出力
入力された搭載便名により輸出便情報DBに登録されている搭載完了済のAWB個数を出力
入力された搭載便名により輸出便情報DBに登録されている搭載完了済のAWB重量を以下の形式で出力 Z Z Z Z Z 9. 9
入力された搭載便名により輸出便情報DBに登録されている搭載完了済のULD件数を出力
当該項目のULD番号またはAWB番号に論理矛盾が発生した場合に「*」（論理矛盾）を出力
入力された搭載便名により輸出便情報DBに登録されているULD番号またはAWB番号を出力
スペース：AWB U：ULD S：分割搭載AWB
(1) 当該欄の貨物がULDの場合は、1を出力 (2) 当該欄の貨物がAWBの場合、未搭載バラ貨物の個数を出力
(1) 当該貨物がULDの場合は、システムULD情報DBに登録されているULD情報より検量重量を出力 (2) 当該欄の貨物がAWBの場合、未搭載バラ貨物の重量を出力 (3) キログラム単位で出力 (4) 以下の形式で出力 Z Z Z Z Z 9. 9
輸出貨物情報DBに登録されている仕向地を出力
AWBの場合に、輸出貨物情報DBに登録されている特殊貨物記号を出力
輸出貨物情報DBに登録されているに登録されている取卸地を出力